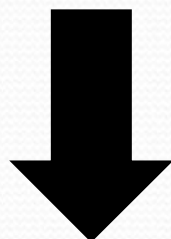


2013年

新水道ビジョン  
策定

水道の理想像



水道事業を取り巻く環境の  
急激な変化

様々な  
課題が噴出

2019年

水道法  
改正

理想実現のための  
(喫緊の) 対応

「持続」では水道法改正の際の考え方を中心に、  
(国の) 現状評価と課題を整理します。

# 「水道法改正」と「高槻市の課題」の関係について

## 水道法改正

必要人材の確保・育成

水道事業者間の連携推進

その他重要事項  
(官民連携、広報・広聴等)

健全な経営の確保  
(財政基盤に関するもの)

施設の維持管理及び計画的な更新

## 高槻市（5つの課題）

①人材の育成、確保と組織体制

②多様なお客様サービスの提供

③健全な経営の維持  
(事業運営に関するもの)

④水道供給維持の財源確保

⑤施設・設備の持続

